

2025年5月のレコードコンサート

☆…今月のテーマ『ヴァイオリン』

♣…ジャズ・ビギナーにおすすめ

日	曜日	管理番号	ジャケット名	アーティスト	ひとこと	
☆	1	木	05531	ブラック・ヴァイオリン	スタッフ・スミス	亡くなる直前にデンマークで録音した最後のスタジオ・アルバム。ピアノ、ベース、ドラムとのカルテット編成。67年録音。
	2	金	12065	ローラ	鈴木 史子	キュートな声質が魅力的なファースト・アルバム。鈴木勲が彼女の為に選んだスタンダード・ナンバー12曲収録。87年録音。
	3	土	00764	ジャンゴ / ミステイ	ドロシー・アシュビー	名曲「ジャンゴ」「マイ・フェアリット・シングス」等収録のソロ作品。美しいハーブの響きと味わい深い演奏に心奪われるアルバム。84年録音。
☆	4	日	05537	サンディ・ウォーク	ジャン＝リュック・ボンティ	ヨーロッパ・ジャズシーンを代表する豪華メンバーが参加。妻に捧げた「スイート・フォー・クラウディア」収録。67年録音。
☆	5	月	00925	ライク・チルドレン	ジェリー・グッドマン ヤン・ハマー	マハヴィシュヌ・オーケストラに在籍していたヴァイオリニストとキーボーディスト2人のコラボレーション作品。74年発表。
	6	火	05782	ビックス・バイダーベック・レジェンド		コルネットの鬼才のジーン・ゴールドケット楽団時代と、ポールホワイトマン楽団時代の録音をまとめたアルバム。26～38年録音。
	7	水	—	休館日		
	8	木	08317	プリズン・ワークソングス		民族音楽学者ハリー・オスターが、ルイジアナ州立刑務所、通称「アンゴラ」で録音した囚人労働歌集。52～59年録音。
♣	9	金	02376	ブルース・ムーズ	ブルー・ミッチェル	ワンホーンで録音した作品。ウィントン・ケリー(p)、サム・ジョーンズ(b)、ロイ・ブルックス(ds)が参加。60年録音。
	10	土	03248	ポリトーンズ	パディ・デフランコ トミー・グミナ	ピアノレス・カルテット作品。アルバム名は後年グミナが開発するシンセサイザー・アコーディオンを示唆。63年録音。
			—	19:00～ブルー・ウェーブ・ジャズ・フォーラム・レコードコンサート 「不可思議な魅力にあふれたピアノ」セロニアス・モンク『プリリアント・コナーズ』		
☆	11	日	03461	ジャスト・ア・シッティン・アンド・ア・ロッキン	ポール・ゴンザルヴェス レイ・ナンス	スタンリー・ダンスのプロデュース、エリントニアズの異色顔合わせによるスタンダード作品集。70年録音。
☆	12	月	00560	レヴォリュショナリー・アンサンブル		シカゴのAACMから世界に進出したフリー・ジャズ重要グループのファースト・アルバム。72年録音。
	13	火	02230	アレサ・ナウ	アレサ・フランクリン	映画『ブルース・ブラザーズ』でもお馴染みの「シンク」「アイ・セイ・ア・リトル・プレーア」収録の大ヒット・アルバム。67、68年録音。
	14	水	—	休館日		
	15	木	07237	レクエルド・デ・ルナ・アスール	三浦 晃敬	名古屋で活動する楽団「タンゴ・デ・ラ・エスベランサ」のアルゼンチン公演実況録音盤。82年録音。
☆	16	金	03798	コール・フォー・ザ・フィドラー	クロード・ウィリアムズ	「ハウ・ハイ・ザ・ムーン」「ハニー・サックル・ローズ」など、ジャズ・スタンダード・ナンバー多数収録。76年録音。
	17	土	04928	フーティン・ン・トゥーティン	フレッド・ジャクソン	収録曲全てオリジナル、ジャクソン唯一のリーダー作。テナー、オルガン、ギター、ドラムという組み合わせのファンキー・ジャズ。62年録音。
☆	18	日	01038	ヨーロッパ・エンカウンター	ジョン・ルイス スヴェンド・アスムッセン	MJQのストックホルムでのコンサートをきっかけに実現した共演作。優雅なヴァイオリンの音色が印象的。62年録音。
	19	月	10133	ア・チューバ・ジャズ	レイ・ドレイパー	当世人気急上昇中のコルトレーンと共演したドレイパーの3作目のリーダー・アルバム。58年録音。
	20	火	10980	ザ・コンチネンタル・セッション Vol.2		レーベル「コンチネンタル」が行った、スウィングからモダンへの過渡期の興味深いレコーディング・セッション。44年～47年録音。
	21	水	—	休館日		
	22	木	7084	エレメンツ		マーク・イーガン(b)、ダン・ゴットリーブ(ds)が結成した双頭グループのデビュー・アルバム。ビル・エヴァンス(ts,ss)をフィーチャー。82年録音。
☆	23	金	03578	チェンジング・シーズンズ	ビリー・ハンク	異能音響エンジニア杉山和紀がニューヨークで主催したマイナー・レーベル「ベローズ(Bellows)」からリリースされた作品。80年録音。
	24	土	05795	オデッセイ	チャールズ・アーランド	本人自身のプロデュース作品。マイケル・ウルバニアクによる爆裂ヴァイオリンが印象的な「コスミック・フィーヴァー」など全7曲収録。75年録音。
			—	19:00～ブルー・ウェーブ・ジャズ・フォーラム・レコードコンサート 「ご機嫌なサウンドを放つテナー」ジョニー・グリフィン『ザ・コンクリーション』		
☆	25	日	09699	アット・ザ・ファイナリー	ステファン・グラッペリ	カリフォルニア・サラトガのワイナリーで行われたライブ盤。ギター2本、ベース、ドラムレスというユニークな編成。80年録音。
☆	26	月	101521 (CD)	シンキング・オブ・ユー	寺井 尚子	日本を代表するジャズ・ヴァイオリニストのデビュー・アルバム。ジャズ・スタンダードやオリジナルなど、様々なタイプの曲を収録。98年発表。
	27	火	04643	プラス・バグ	トリッキー・ロフトン カーメル・ジョーンズ	西海岸ジャズのレジェンド、ジェラルド・ウィルソンがアレンジを手がけたクールなセッション・アルバム。62年録音。
	28	水	—	休館日		
	29	木	01428	フクムラ・ヒロシ・クインテット	福村 博	自身のクインテットを率いて録音した初のリーダー作品。向井滋春(tb)とのトロンボーン二管編成。73年録音。
	30	金	02839	ニッキーズ・チューン	アイラ・サリヴァン	2つのスタンダードと4つのオリジナルで構成されたストレート・アヘッド・バップ。タイトルはニッキー・ヒル(ts)のこと。58年録音、70年発表。
☆	31	土	07401	デューク・エリントンズ・ジャズ・ヴァイオリン・セッション		エリントンが企画・プロデュースをおこなった貴重でユニークなジャズ・ヴァイオリン・セッション。63年録音。

- ◆ 内田修ジャズコレクション展示室ラウンジで開催します。
- ◆ コンサートの内容は、変更になる場合がございます。何とぞご了承ください。